

病虫害防除技術情報6号

平成21年2月9日
三重県病虫害防除所

イチゴのハダニ類が増えています

1 対象作物 イチゴ

2 病虫害名 ハダニ類

3 発生状況及び気象条件

(1) 2月上旬の巡回調査(10圃場)では、ハダニ類の寄生株率は22.4%(5年平均13.9%)発生程度10.7(4年平均7.9)発生圃場率は80%(5年平均49%)と高い状況です。

注 過去5年のうち2年(18年度、19年度)は注意報を発令し平均値そのものも高いレベルにあります。

参考 年別2月のイチゴのハダニ類発生状況調査結果

年 月	2009年2月	2008年2月	2007年2月	2006年2月	2005年2月	2004年2月
発生圃場率 %	80	56	78	40	40	30
寄生株率 %	22.4	15.3	21.6	11.4	9.5	7.5
発生程度	10.7	8.3	12.3	5.6	6.0	—

(2) 1か月の気象予報(2月7日発表)によると、向こう1か月の気温は高い確率70%と予想されており、今後気温の上昇にともないハダニ類が発生しやすい条件が続くと考えられます。

4 防除対策

- (1) 薬液がかかりやすくなるよう、不要な下葉を除去して丁寧に散布してください。
- (2) 除去した下葉(特に被害葉)は、ハダニ類が寄生していることがあるので施設外で処分してください。
- (3) ハダニ類は抵抗性が発達しやすいので、同一薬剤や同一系統薬剤の連用は避けてください。
- (4) ハダニ類の寄生密度が高い状況で天敵を導入する場合は、いったん薬剤防除(天敵に影響の少ない剤)でハダニ類の密度を下げた後に導入してください。
- (5) 薬剤散布にあたっては、ミツバチや天敵に対する影響に十分注意してください。
- (6) 農薬はラベルの表示を確認して正しく使用してください。

三重県病虫害防除所
電話 (0598) 42-6365
FAX (0598) 42-7568